

## 令和6年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

令和6年5月9日

上場会社名 株式会社三東工業社 上場取引所 東  
 コード番号 1788 URL https://www.santo.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 奥田 克実  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 矢森 貞行 TEL 077-553-1111  
 四半期報告書提出予定日 令和6年5月15日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 令和6年6月期第3四半期の連結業績（令和5年7月1日～令和6年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
令和6年6月期第3四半期	5,897	6.4	325	△34.0	328	△33.6	201	△37.0
令和5年6月期第3四半期	5,543	—	493	—	494	—	318	—

(注) 包括利益 令和6年6月期第3四半期 223百万円 (△36.3%) 令和5年6月期第3四半期 350百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
令和6年6月期第3四半期	326.03	—
令和5年6月期第3四半期	520.38	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
令和6年6月期第3四半期	5,336	3,280	60.8
令和5年6月期	4,867	3,096	63.0

(参考) 自己資本 令和6年6月期第3四半期 3,242百万円 令和5年6月期 3,065百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
令和5年6月期	—	0.00	—	90.00	90.00
令和6年6月期	—	0.00	—		
令和6年6月期(予想)				70.00	70.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 令和5年6月期期末配当金の内訳 普通配当60円00銭 特別配当30円00銭

### 3. 令和6年6月期の連結業績予想（令和5年7月1日～令和6年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,900	14.2	200	△41.5	200	△42.0	100	△55.6	162.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料6ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	令和6年6月期3Q	686,000株	令和5年6月期	686,000株
② 期末自己株式数	令和6年6月期3Q	67,978株	令和5年6月期	72,478株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	令和6年6月期3Q	616,744株	令和5年6月期3Q	612,889株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、急速な円安の進行や世界的な資源価格の高騰を背景とした物価上昇など景気の下振れリスクは懸念されるものの、雇用・所得環境が改善される中、各種政策の効果もあって先行きは緩やかな回復が続くことが期待されております。

一方、建設業界につきましては、公共工事の請負金額が3か月連続で大幅増加しているものの、民間設備投資の指標である民間非居住用建築物着工床面積は大型着工のあった前年の反動で2か月連続かつ大幅減少となり、新設住宅着工戸数は6か月連続で減少しております。

このような経済状況下、当社グループは、現場力の強化、経費削減及びリスク管理の強化を重点的に取り組み、競争力を高める努力をしてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高5,897百万円（前年同四半期比6.4%増）、営業利益325百万円（前年同四半期比34.0%減）、経常利益328百万円（前年同四半期比33.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益201百万円（前年同四半期比37.0%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

#### ①土木事業

土木事業の完成工事高は3,327百万円（前年同四半期比4.4%減）、セグメント利益359百万円（前年同四半期比13.4%増）となりました。

#### ②建築事業

建築事業の完成工事高は2,544百万円（前年同四半期比25.2%増）、セグメント損失46百万円（前年同四半期は、159百万円のセグメント利益）となりました。

#### ③環境開発事業

環境開発事業の売上高は26百万円（前年同四半期比16.2%減）、セグメント利益13百万円（前年同四半期比22.1%減）となりました。

### （2）財政状態に関する説明

#### （資産）

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は、4,146百万円となり、前連結会計年度末に比べ413百万円増加いたしました。これは主に受取手形・完成工事未収入金等が711百万円増加したことによるものであります。

固定資産は、1,189百万円となり、前連結会計年度末に比べ54百万円増加いたしました。これは主に投資その他の資産のその他が35百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、5,336百万円となり、前連結会計年度末に比べ468百万円増加いたしました。

#### （負債）

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は、1,943百万円となり、前連結会計年度末に比べ255百万円増加いたしました。これは主に短期借入金が増加したことによるものであります。

固定負債は、112百万円となり、前連結会計年度末に比べ29百万円増加いたしました。これは主にその他が29百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、2,055百万円となり、前連結会計年度末に比べ285百万円増加いたしました。

#### （純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、3,280百万円となり、前連結会計年度末に比べ183百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は60.8%（前連結会計年度末は63.0%）となりました。

### （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間の業績を勘案し、令和5年8月10日に公表しました令和6年6月期通期連結業績予想の修正をいたしました。

なお、当該修正に関する開示は、本日（令和6年5月9日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和5年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (令和6年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,224,862	1,919,999
受取手形・完成工事未収入金等	1,218,850	1,930,017
販売用不動産	259,704	259,704
貯蔵品	1,199	1,367
その他	28,572	35,658
貸倒引当金	△290	△290
流動資産合計	3,732,901	4,146,458
固定資産		
有形固定資産	738,725	751,870
無形固定資産	18,200	24,532
投資その他の資産		
その他	400,274	435,675
貸倒引当金	△22,488	△22,488
投資その他の資産合計	377,785	413,186
固定資産合計	1,134,710	1,189,590
資産合計	4,867,611	5,336,048
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	790,671	1,014,969
短期借入金	—	500,000
未払法人税等	76,557	61,907
賞与引当金	—	34,782
完成工事補償引当金	6,700	3,700
未成工事受入金	662,021	228,439
その他	151,784	99,408
流動負債合計	1,687,735	1,943,207
固定負債		
退職給付に係る負債	14,527	14,527
その他	68,351	98,036
固定負債合計	82,878	112,563
負債合計	1,770,613	2,055,771
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	849,500	849,500
資本剰余金	630,954	635,388
利益剰余金	1,665,801	1,811,661
自己株式	△166,587	△155,810
株主資本合計	2,979,668	3,140,739
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	86,051	101,892
その他の包括利益累計額合計	86,051	101,892
非支配株主持分	31,277	37,644
純資産合計	3,096,998	3,280,277
負債純資産合計	4,867,611	5,336,048

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 令和4年7月1日 至 令和5年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 令和5年7月1日 至 令和6年3月31日)
売上高		
完成工事高	5,512,373	5,871,693
環境開発事業等売上高	31,133	26,100
売上高合計	5,543,506	5,897,794
売上原価		
完成工事原価	4,673,043	5,138,218
環境開発事業等売上原価	13,608	10,860
売上原価合計	4,686,651	5,149,079
売上総利益		
完成工事総利益	839,330	733,474
環境開発事業等総利益	17,524	15,240
売上総利益合計	856,855	748,715
販売費及び一般管理費	363,220	422,811
営業利益	493,634	325,903
営業外収益		
受取利息	123	88
受取配当金	1,422	1,679
その他	2,457	3,370
営業外収益合計	4,004	5,139
営業外費用		
支払利息	961	1,150
その他	2,319	1,508
営業外費用合計	3,281	2,659
経常利益	494,357	328,383
特別利益		
固定資産売却益	74	903
特別利益合計	74	903
特別損失		
固定資産売却損	391	—
固定資産除却損	—	7,138
特別損失合計	391	7,138
税金等調整前四半期純利益	494,041	322,149
法人税等	166,903	114,705
四半期純利益	327,137	207,443
非支配株主に帰属する四半期純利益	8,201	6,366
親会社株主に帰属する四半期純利益	318,936	201,076

（四半期連結包括利益計算書）  
（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 令和4年7月1日 至 令和5年3月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 令和5年7月1日 至 令和6年3月31日）
四半期純利益	327,137	207,443
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	23,453	15,840
その他の包括利益合計	23,453	15,840
四半期包括利益	350,591	223,284
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	342,390	216,917
非支配株主に係る四半期包括利益	8,201	6,366

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。